

探偵ウヤムヤの事務所は、舞い込む依頼の数々で毎日大わらわ。
 おや、今日もさっそく**事件**の香り。「探偵諸君、ひとつ手伝ってくれないか？」
 探偵ウヤムヤが、あなたを見て言います。

「ある本を探してほしい。手がかりは、このナゾだ」

問題A 2つのナゾをとりて、^{こた}答えが示す^{しめ}書架へいこう。そこにあるキーワードを^{しよか}ゲットせよ。

1.

け	ぞ	れ
む	い	ぱ
ん	つ	ぬ

文字を囲む線の形に注目しよう。

□ □ □ □ の形に

あてはまる文字をぬき出すと

「い」「つ」「ぱ」「ん」。

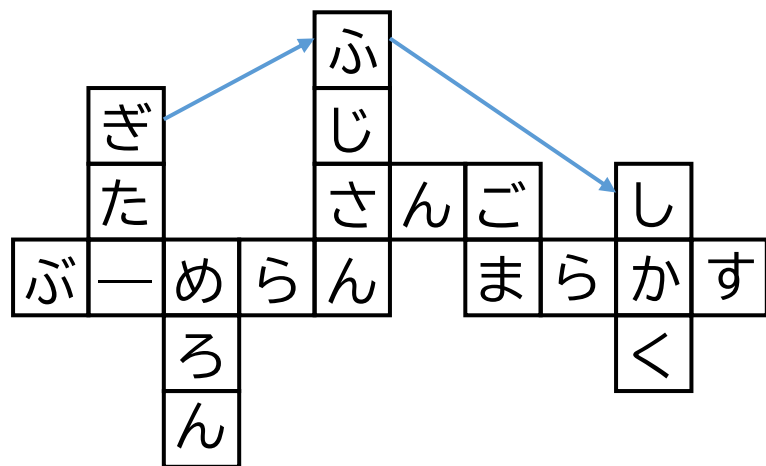
さらに □ は小さくなっているの

で、小文字にして「っ」。

正解は「いっぱん」＝一般だ。

^{1.} いっぱん（一般）の ^{2.} 700 の書架へ

問題 B 答えについての本がたくさん置いてある書架へいこう。



問題 C 2つのナゾをとりて、答えが示すコーナーへいこう。そこにあるキーワードをゲットせよ。

1.

料資覺聽視=VA

料資け向生高中=AY

說小本字活大＝

資料の区分と別置記号の問題。

式を左右反転させて読むと

正しい等式がうかびあがる。

空欄に対応するのは「大活字本小説」。

別置記号は「LF」なので、反転させて「FL」が正解だ！

答え 1. FL 2. しんかん (新刊) コーナーへ

2.

$$52 + 99 = 16 \Rightarrow 91 = 66 + 25$$
$$95 + 96 = 251 \Rightarrow 152 = 96 + 56$$
$$511 + 585 = 2 \Rightarrow ? = 585 + 115$$

3つの^{けいさんしき}計算式は、すべて^{じょうげ}上下が
さかさまになっている。
^{ただ} ^む ^{なお}
正しい向きに直して計算すると、
 $585+115=700$
となる。

A のキーワード

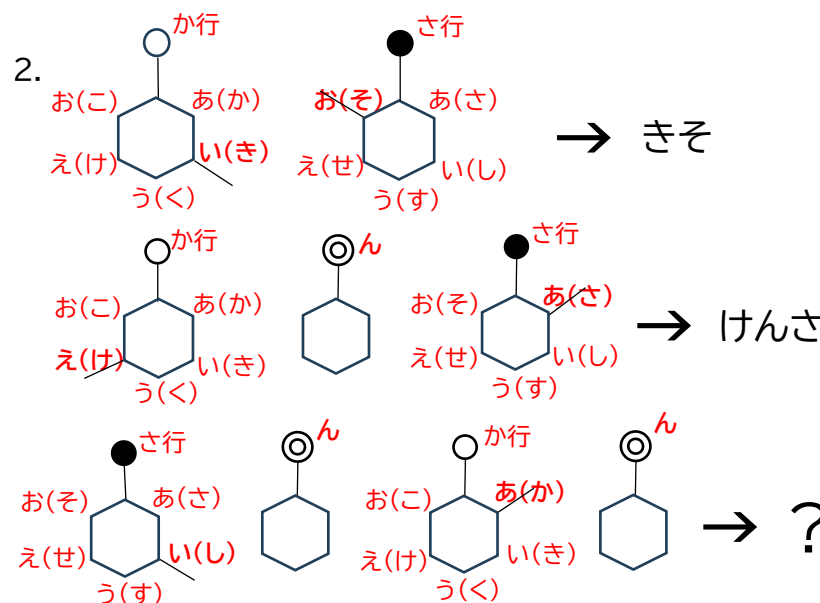
v

描かれている絵は「ごま」「ぶーめらん」「ぎたー」
「ふじさん」「さんご」「しかく」「まらかす」「めろん」。
それらをマス目にあてはめていくと、左図のようになる。
矢印にしたがって読むと「ぎ」「ふ」「し」。
「ぎふし」=岐阜市についての本がたくさん置いてあるのは
「郷土」コーナーだ！

B のキーワード

が

2.



ろっかくけい ちやうてん とけいまわ
六角形の頂点を、マークのある線から時計回りに「あ」「い」「う」「え」「お」とし、マークのない線がのびている頂点を読む。

上ふたつから○マークの六角形は「か 行」、●は「さ行」、◎は「ん」に対応していると分かるので、上記の法則をもとに読み解くと「し」「ん」「か」「ん」 = 「新刊」となる。

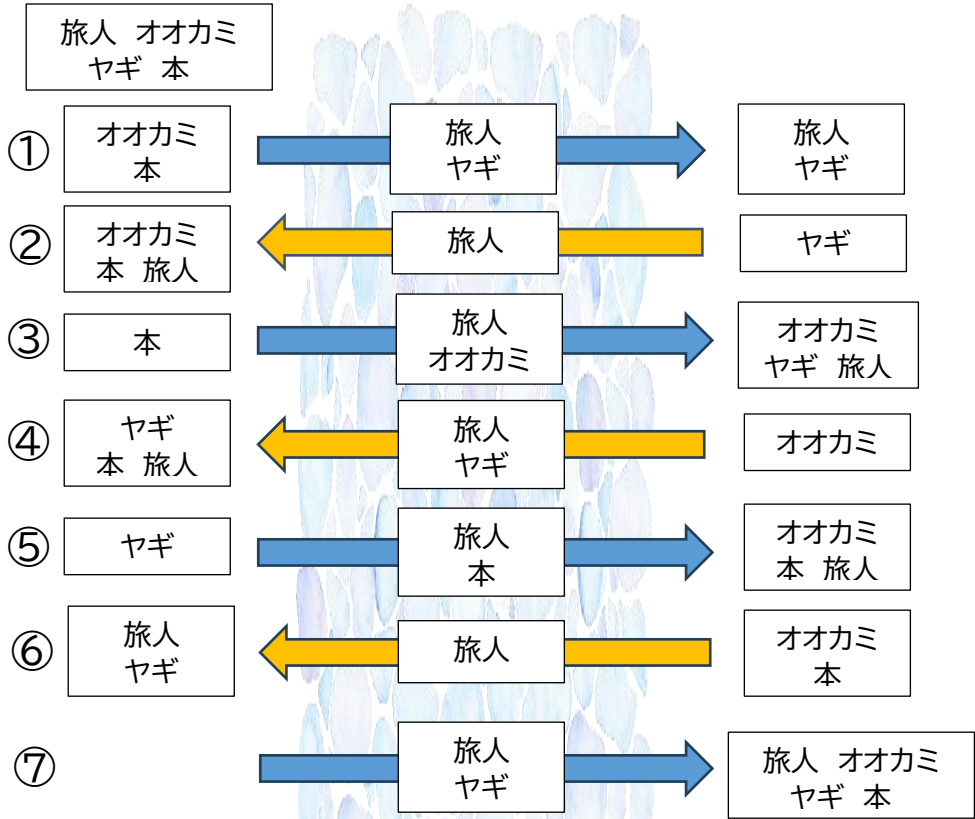
Cのキーワード

て

うら
裏につづく

問題 D 旅人がオオカミ、ヤギ、本とともに川を渡ろうとしている。
舟は小さく、旅人のほかにひとつしか載せられないようだ。
また、旅人が目を離すとオオカミはヤギを食べ、ヤギは本を食べてしまう。
すべてを無事に向こう岸へ渡すには、最小で何回川を渡ればよいだろうか。
答えの選択肢ひらがな 1文字がキーワードだ。

あ.5 回 い.6 回 う.7 回

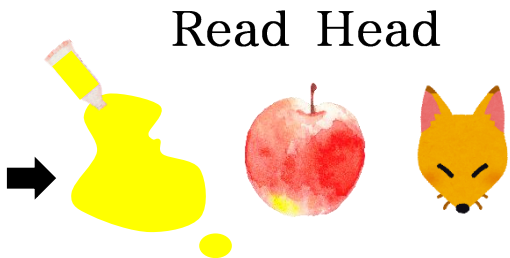


条件にしたがって川渡りを行うと、
最短手順例は左図のようになる。
よって「7 回」が正解。キーワードは
「**う**」だ。
③で旅人と一緒に渡るものを「本」にしても問題ない。
その場合も手順は 7 回になる。
ほかにも上手い渡り方があったら、旅人にこっそり教えてあげてくれ。

D のキーワード

う

問題 E 答えが表示場所について、キーワードをゲットせよ。



「Read Head」……「頭を読む」。
というわけで、絵の表すものを英語にして、頭文字を読もう。
絵はそれぞれ「黄色」→「Yellow」、「りんご」→「Apple」、
「きつね」→「Fox」となるので、頭文字を順に読むと
「Y」「A」「F」。「YAF」＝「YA の小説コーナー」にいくと、

そこにもナゾがある。
ラベルに書かれた記号を、問題 C の 2.をもとに読み解くと
左は「せき」、右は「すき」となる。
「すきなほう」をえらぶのが正解なので、キーワードは
「**よ**」だ！

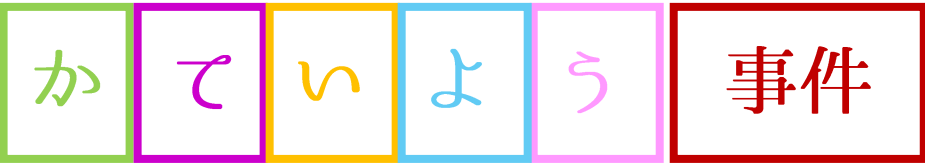
E のキーワード

よ



私が探している本は何だろうか。キーワードをあてはめて、答えを見つけよう

タイトルがわかったら、検索機でレシートを出して渡してね



仕上げといこう。
集めたキーワード＋赤色で書かれている「事件」の文字。
これらをそれぞれ同じ色の枠にあてはめる。
探していた本は、似鳥鶏が書いた「家庭用事件」だ！

君たちの助けを得て、探偵ウヤムヤはついに
探していた本を手に入れた。
はたして、この本にいったいどんな秘密がかくされていると
いうのだろうか。
わくわく……ドキドキ……

あれっ……ハナウタまじりにページをめくっている……
ひょっとして、ただ気分転換に読書がしたかっただけ……！？

